E765Z884H22

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきまして
ありがとうございました。

MITSUBISHI

三菱照明器具（高調波ガイドライン適合品）

ifペンダント

形名　**XP0404E**

取扱説明書

○蛍光灯の明るさと白熱灯のやすらぎが１灯であじわえるペンダントです。
○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。
　またアフターサービスもできません。
○約５万Hzもの高周波の電子点灯でランプのチラツキが感じられません。
○電子点灯ですので約3秒で即時点灯します。
○周波数50、60Hzの関係なく全国どこでも使用できます。

お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。
絶対に分解・改造しないでください	

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

厳守
■異常時は電源スイッチを切る
煙がでたり、変な臭いがしたらすぐスイッチを切る
火災・感電の原因

分解禁止
■分解・改造はしない
火災・感電の原因

禁止
■金属やごみを差し込まない
器具のすきまやソケット部にピンや針金・可燃物などを差込まない
火災・感電の原因
■布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない
火災の原因

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止
■電気工事はしない
有資格者に取付けを依頼
感電の原因

禁止
■スイッチ引きひもを急激に強く引いたり、斜めに引かない
破損してけが、落下の原因

施工者さまへ

○施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

厳守
■施工は電気設備の技術基準・内線規定に従う

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

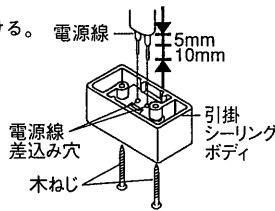
禁止
■次のような場所には取付けない
・引火する危険のある場所
可燃性スプレーを吹き掛けない
火災の原因
・傾斜天井
落下・火災の原因
・高温（40°C以上）の場所
落下・感電・火災の原因

禁止
・強い振動・衝撃のある場所
器具破損により落下の原因
・薄い板部分・強度的に不十分な天井
落下の原因
・配線器具に欠け、割れ、木ねじのゆるみがある場所
火災・落下の原因
■電源アダプターから直接ペンダントを吊り下げない
落下の原因

電気工事

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う（感電の原因）

※天井に配線器具がついていない場合は、電気設備の技術基準・内線規定に従い取付ける。
　電気工事には電気工事士の資格が必要です。
　引掛シーリングボディの電源線差込み穴に電源線を確実に差込む。
　（適合電線は単線のφ1.6mm、φ2.0mm）
　付属の木ねじ２本で引掛シーリングボディをしっかり天井に取付ける。

電源線　5mm　10mm　引掛シーリングボディ　電源線差込み穴　木ねじ

⚠警告
速結式の電源接続は、指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし奥まで差込む。
差込み不十分は接触不良により感電・火災の原因

お願い

●器具の近くではテレビ用などの赤外線リモコンが作動しない場合がごくまれにあります。離してお使いください。
●器具の近くでラジオを使用すると雑音が入る場合があります。離してお使いください。
●長期間器具をご使用にならない時は、壁スイッチで電源を切ってください。

故障かな？と思ったら

症状	処置	症状	処置
■ランプが点灯しない	1.引掛シーリングの接続をたしかめる 2.ランプは確実に接続されているか 3.新しいランプに交換してみる	■豆球が点灯しない	1.豆球の接続にゆるみはないか？ 2.新しいランプに交換してみる
		■点滅を繰り返す	ランプの寿命です
		■ランプの口金両わき部が極端に黒ずむ	新しいランプに交換してください

仕様

	定格電圧	入力電流	消費電力	ランプ電力	適合ランプ	適合豆球	点灯順序
蛍光灯	100V	0.73A	72W	68W	FCL32/30×1 FCL40/38×1	5W	蛍光灯→白熱灯→豆球→消灯
白熱灯	100V	0.95A	95W	95W	100W形ボールランプ（G95）×1		

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
　ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
　※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
　※２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
　2.施工上の不備に起因する故障や不具合
　3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
　4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
　5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
　6.日本国内以外での使用による故障および損傷
　7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
　1.保証期間内の場合
　販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
　2.保証期間を過ぎている場合
　お買上げの販売店にご相談ください。
　修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
　弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
　※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）は、お買上げの販売店へお申しつけください。
　転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、
・修理のお問合わせは修理窓口へ
　フロントセンター東京　☎(03)3424-1111　東京都世田谷区池尻3-10-3
　フロントセンター名古屋　☎(052)721-0131　名古屋市東区矢田南5-1-14
　フロントセンター関西　☎(06)6454-3901　大阪市北区大淀中1-4-13
・その他のお問合わせは、ご相談窓口へ
　お客さま相談センター（フリーダイヤル）
　☎0120-139-365　東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

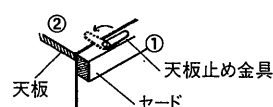
連絡先
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729
（商品企画センター）

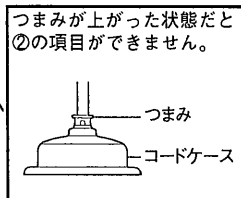
取付けの前に

下図のような配線器具がついていない場合は電気工事が必要です。「電気工事」をお読みください。
電気工事には電気工事士の資格が必要です。

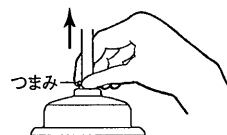
各部のなまえと取付けかた

1. 右図のように本体、天板の順にセードに入れる。
この際スイッチ引きひもを下面中央の穴に通しておく。

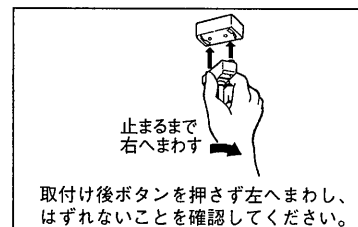
2. 天板をセードに合わせ、右図の天板止め金具を示す図の②の位置までまわして天板を固定する。

3. 器具の高さを調節する。

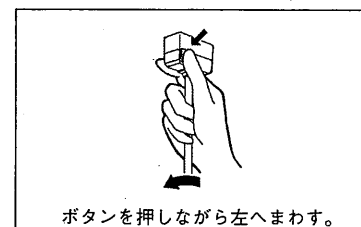
①つまみを矢印方向に押し、コードケース内に押し込む。

②●コードを長くする場合
矢印方向にコードを引き出す。
●コードを短くする場合
矢印方向にコードを押し込む。

↑コードを長くする場合
↓コードを短くする場合
コード

③つまみを矢印方向に引き上げ固定する。

4. 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを取付ける。

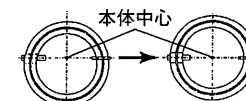
<シーリングキャップの取付けかた>

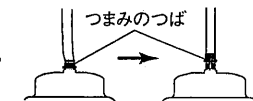
取付け後ボタンを押さず左へまわし、はずれないことを確認してください。

<シーリングキャップの取りはずしかた>

ボタンを押しながら左へまわす。

5. 天井面へシーリングカバーを押し上げる。

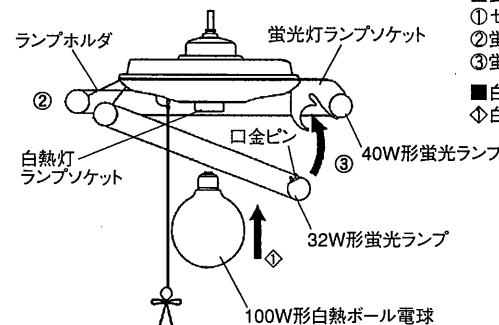
（注）天井に器具を取付けたあと器具高さの調節が必要な場合は、器具を取りはずしてから

器具の傾きの調節のしかた

1. ランプを本体中心に合わせる。

2. コードの長さ調節つまみを調節する。
コード長さを調節したあと、つまみのつばを強く引き出して本体に水平にする。

つまみのつば

3. コードのくせを修正する。
コードの曲がりにくせがある場合は、逆方向に曲げくせを直す。

ランプ交換のしかた

ランプホルダ
蛍光灯ランプソケット
②
口金ピン
白熱灯ランプソケット
③
40W形蛍光ランプ
32W形蛍光ランプ
①
100W形白熱ボール電球

■蛍光灯
①セードをはずす。（各部のなまえと取付けかた参照）。
②蛍光ランプは40W形を先にランプホルダ側から取り付ける。
③蛍光ランプの口金ピンは確実に蛍光灯ランプソケットに差し込む。

■白熱灯
①白熱ボール電球は確実に白熱灯ランプソケットにねじ込む。

⚠注意
- **器具表示の指定W（ワット）数のランプ以外使わない**
  過熱して火災の原因
- **ランプホルダをランプに強く当てない**
  ランプが破損してけがの原因
- **点灯中及び消灯直後のランプには触らない**
  高温のためやけどの原因
- **使用済みランプは不用意に割らない**
  ガラスの破片が飛散してけがの原因

お手入れ

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
（洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにしてください。）
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用頂くために半年に一回の保守点検をおこなってください。

⚠警告
器具ランプを水洗いしない
火災・感電の原因